



POPOLO

夏号

価値観が変わるとき ～人生に魅了される未来を創ろう～



はじめに

笑顔でお過ごしですか。喜びを見つけていますか。新緑に癒されていますか。新型コロナウイルスによる都市封鎖や外出禁止や自粛などで、在宅勤務となったり、仕事が休業に追い込まれたり、または忙しくなったりと、今までと異なった生活をした方々は多いことでしょう。

瞬く間に世界中に広がった新型コロナウイルスは、2020年5月28日で、感染者569万人、死者は35万人を超えたと米ジョンズ・ホプキンス大学の集計で伝えています。これまでにない大きな危機を体験すると、人間は人生観や価値観が変わると言われています。

一方、イタリアのダマヌールでも大変な状況を迎えました。このような時でも縁の下の力持ちのように、神殿で献身的に仕事をしている人たちや精神的探求を進めている人たちにより、ダマヌールは停滞せずに行かれます。

また、ダマヌールではどんな出来事が起きても、ポジティブに変化するチャンスと捉えます。そして、ダマヌールの特徴の一つは「変わり続けること」で

すから、惰性に陥らず、組織や計画だけでなく個人でも変わり続けることが求められます。どんな時に私たちは変わるのでしょか。そして、何を指すのでしょうか。

「変わったね」と言われたこと

世界を変えたいと望むなら、まずあなたが変わることです。個人的な問題であっても、自分が変わろうと取り組むことは、自分にも周りの人へも良い影響を与えます。Aさんが「変わったね」と他の人から言われたことをシェアしてくれました。

『振り返ってみると、傷つきたくなかったし、否定されたくなかった。あなたの考えは間違っていると聞こえてしまう、きつい言い方をされるのがとても嫌でした。相手と自分の出来事は50%ずつの責任、外に現れる不調和は自分の中のパーソナリティーの不調和と学んでも、ある場面になると自分を守るための対応をしていました。

そして、別のことでも悩み続け、胃の調子もおかしくなり、解決をしないと神殿の金属の

部屋でファルコさんに「性格」について質問しました。答えは「個性です」と明快でした。深刻になっていたのに、あまりにもシンプルで確で衝撃を受けました。ファルコさんから見たら長所も短所もその人を表す個性に過ぎないのだと思いました。私にとって辛いことでも、それが「個性なら」尊重されなければならない。私も一つの個性だし、相手を受け入れて親しい繋がりを作って他に改善する方法はないのだと、そんな簡単なことだったのかと、気落ちしながら考えました。自分を正当化していたのかもしれない。

それからは嫌なところが目立っても「個性」として受け入れるように努めました。中々うまくいかないこともあります。それぞれの人の持っている自分にはない学ぶべき質に注目するようにしました。すると、同じ体験をしても、自分とは違う物の見方や気付きがあって「なるほどなあ、この人はこんな風に考えるのか」と思うことがしばしばで、短所はあまり気にならなくなりました。相手から多少の批判をされても、「愛してくれているという信頼」を持っていると分離に至ることはないことを実感しています。これが私には転機になりました。今では、相手から一方的に言われて心が痛むときは、その人と「愛という信頼」が育っていないのだと思っています。また、孤立を感じる時は「フリをなさい」という言葉を思い出しています。「仲間はきっと助けてくれる」「愛してくれている」とフリをします。すると、現実になることが多いです』



ダマヌールでは、コミュニティーの中で良識を持ち、謙虚な態度を身につけ、他の人との違いを尊重して競争はしません。私はその質を持っていないけど、あなたが持っている良かった…と違いを認識します。あなたが持っている良い質、私が持っている良い質もグループの中でエネルギー的にも交流し、交換して、活かされ、豊かさを産み出します。同じ価値観と目的を共有する個性の違う仲間がいてこそ、精神的進化が早まるのです。自己中心的な考えや

独断的な態度は、そぎ落としてこそ神聖さに至れます。また、「仲間と「友愛」を育むことは、自分の内面への理解と愛情を深めることに繋がります。魂の財産として刻まれて付加価値となる「友愛」、あなたも苦手だけど気になる人に勇気をだして近づいてみませんか？そして、私たち一人一人はこの宇宙にとって唯一無二の存在ですから、個性の違う仲間を理解し、さらに人類へ、地球へと、広がりのある視点で調和的に変わり続けることが多方面に影響を与えます。

私たちにとって「変わったね」と言われることは褒め言葉でもあるのです。

新しい価値観への提案と模索

5月にNHKのETV特集で『パンデミックが変える世界～海外の知性が語る展望～』を放映していました。仏の経済学者・思想家のジャック・アタリ氏は「利他主義」を掲げ、「ポジティブな社会」「共感のサービス」へと向かい、次世代の子どもたちの利益となるような行動をとれば希望となる、と語っていました。

英在住の思想家・社会活動家のサティシュ・クマール氏はシューマッハ・カレッジの卒業生に向けて、『新型コロナウイルスは地球からの声～この危機から私たちは何を学べるのか？～』（注1）と題するメッセージを贈りました。人間が自然を征服するのではなく、病が起こる根本原因に目を向けようと語ります。この危機から最初に学ぶべき教訓は、自然と共生して生きること。生態系に持続可能な農業を再生すること。2つ目の教訓は全ての人類の行動には必ずその結果が伴うこと。生物多様性の減少、海洋のプラスチック汚染、熱帯雨林の減少、気象変動、津波・洪水・森林火災、新型コロナウイルス…。『市場・お金・物質主義の三位一体から、新しい三位一体の土・魂・社会に変えよう。』そして、『ポスト・コロナ時代、地球と人々の健康のため、さあ共に行動しよう。』と結んでいます。

ダマヌールでは、TED（注2）、世界経済フォーラム（注3）、パチャママ同盟（注4）などの世界有数の組織と共に、5月22日から“A Global Solutions Summit”（世界的な解決策サミット）に加わっています。5月24（日）の午後5時から午後7時は、ダマヌールのエスペリデが司会を務め、世界の8人の女性と共にパネルディスカッションが行われました。『コミュニティー、創造性、精神性の世界をもう一度信じる。別の世界を創造するためには、人生に、自然に、お互いに、再び魅了される必要があります。今までとは違う未来が可能であり、それを創造することができると思えることが必要なのです。このテーブルにいる女性たちは、金融から食べ物、正義から医療、精神性、環境問題、意識的なファッションから政治まで、すべて世界に変化をもたらしてきま

した。幸福、ビジョン、インクルージョン(注5)に基づいた、新しい物語のために必要な要素と一緒に紡ぎ始めます。』と紹介されています。

世界的流行の後で

感染症の世界的流行は、働き方を変え、収入の減少、解雇などを始めとして経済崩壊の不安を増大させ、人との接し方や消毒等のプロトコル(手順)など、今までの慣習を一転させました。学校では人に親切にすることが大事と教えられていたのに、人との物理的な距離を置くことや人が落とした物は拾わないなど教え方が急激に変わりました。

さらに、新型コロナウイルスの蔓延を防ぐ目的で、市民や感染者の動向の監視が国家主導で行われる国も出てきました。連日のように感染者数や死亡数がカウントされる中で、最近になり疑問を呈する指摘もインターネットで目立ち始めました。国際ジャーナリストの田中宇氏は、新型コロナウイルスの危機は、2001年の911事件で始まったテロ戦争と本質的に似ていると解説し、両者とも脅威とされたものが「闇夜の枯れススキ」のようだと「田中宇の国際ニュース解説」に記しています。当局やマスコミで連日脅威とされたものが、今回計算できた新型コロナウイルスの致死率が0.08%、既存のインフルエンザの致死率が0.07%だったそうです。数年後、新型コロナウイルス感染症がどんな意味を持っていたのか、解明され公になる日は来るのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染が大きく報道されるあまり、マスク着用や手の消毒など日々の物質的な関心ごとが最優先されてしまいがちです。私たちはなぜ生まれてきたのか、この物質の世界はどうしてできているのかなどを把握し、どのような状況においても行動し続けていくことが重要です。ダマヌールでは創立当初からこれらの課題に取り組み、秘教的知識を学び、探求して検証し、次のように位置付けています。

宇宙は、私たちや命ある存在の精神的な目的のためにあるのです。この宇宙は物質の世界で、その中で私たちは様々な体験をし、新しい体験を通して精神的付加価値を生み出し魂の滋養として成長していきます。魂は生まれ変わりを通してイルミネーションに向かうのです。

また、私たち人間はそれぞれの人の中核に宇宙すべてを創った起源的な神のカケラを宿した存在であると考えています。私たちは宇宙を創造した神のパワーを持っているのですが、個人的な探求では内在する神に到達することは困難です。何故なら、それには精神的な夢や価値観や人生の目的を共有するコミュニティ内の仲間たちとの友愛に基づいた、切磋琢磨する交流が欠かせないからです。



ダマヌール敷地内「希望の道」

スピリチュアルリーダーだったファルコは、地球が存続し持続可能な未来があるとすれば、国家単位ではなく、特徴のあるコミュニティが世界中に点在することだと説きました。顔が見える範囲で交流できるコミュニティでこそ、一人ひとりが主役になれて幸せで夢のある人生を創造し、命ある存在とも調和的で精神性を高めることができるのだと思います。

新型コロナウイルスの流行後に来るのはどんな未来でしょうか？ 価値観が変わるといわれている今こそ、永続可能な未来を、他の種を絶滅させない生き方を、子どもたちに希望ある未来を描きたいと思います。暗い方向に舵をとる必要はありません。私たちはそれぞれが岐路にいて、エノイルガバットのタロット「6番」、選択のカードを引いているのかもしれない。

あなたのやりたいことは何でしょうか？ 諦めることはありません。困ったときはチャンスです。知恵を出し合って勇気を持って進んでいきましょう。

(注1) https://greenz.jp/2020/05/20/satish_kumar_covid_19/

(注2) ウィキペディア/テド、Technology Entertainment Designは米に本部がある。毎年大規模な世界的講演会を開催(主催)している非営利団体。

(注3) ウィキペディア/経済、政治、学究、その他の社会におけるリーダーたちが連携することにより、世界、地域、産業の課題を形成し、世界情勢の改善に取り組むことを目的とした国際会議。

(注4) 夢の民族と言われるアマゾンのアチュアル族は、地球の肺といわれている土地を石油会社から守るために世界に呼びかけ、米の世界的活動家リン・ツイスト氏と共に「パチャママ同盟」を創立した。パチャママは「母なる大地」の女神。動画の中でリン氏は「みんなが陥っているトランス状態(一種の催眠状態)から抜け出し、現代社会がその眠りの中で見ている夢を、もっと環境的に持続可能で精神的に充足があり、社会的に公正な夢へと転換することができる」と語っている。

(注5) 「包括」「包含」「一体性」などの意味を持つ言葉でウィキペディアでは性別や人種、民族や国籍、社会的地位、障害の有無など、持っている属性によって排除されることなく、生活することができる状態。

ヒトとウイルス

新型コロナウイルス感染症は、世界保健機関(WHO)により「COVID-19」と名付けられました。「CoronaVirus Disease2019」の略です。その原因となるウイルスは、国際ウイルス分類委員会において「SARS-CoV-2(サーズコロナウイルス2)」と命名されました。

コロナウイルスは特に珍しいものではなく、日常かかる風邪の10~15%はコロナウイルスによって引き起こされるようです。そして、風邪の症状を起こす軽症の4種類と、新型コロナウイルスのよ

うに動物を経由して重症肺炎の原因となる3種類があるといわれています。

2000年、ウイルスがヒトの胎児を守っていることが明らかにされました。例えば、母親の免疫系にとって、胎児の父親の遺伝形質は異質で拒絶されるはずですが、拒絶反応を起こす母親のリンパ球は一枚の細胞膜によって、胎児の血管に入ることができないのでした。この細胞膜はヒトに内在するレトロウイルスによって作られていました。ウイルスは命の継続にも大切な働きがあるのです。



私とダマヌールとの出会い

私とダマヌールの出会いは時間つぶしで入った書店にありました。旅行先を決めようと思い、旅コーナの本棚の中で目に止まったのが『世界のパワースポット』でした。読み進めると、取材でダマヌールを訪れたライターさんが感じた懐かしさに涙が溢れました。魂の記憶を揺さぶられる文章にも影響されたのか、「ダマヌール」の文字は私にも何か懐かしさを感じさせ、遠い遠い記憶を思い起こさせる感覚がありました。

再び「ダマヌール」の文字を目にしたのも書店でした。セラピスト向け雑誌の中に書かれていた、プラノテラピーとフラワーエッセンスの効果が素晴らしいとの体験談を読んだら、早くダマヌールのエネルギーに触れてみたいくなり、その場で翌日のヒーリングの予約私を取り、翌日にはプラノテラピーとフラワ

ーエッセンスを体験していました。そこから、ダマヌールセミナーへ足を運び、自分が子どもの頃から体験してきた、親に話しても理解されない、寝ぼけていたからと片付けられてしまった話を、納得できるように説明してくれたのはダマヌールの創立者の1人あるフェニーチェ氏でした。

アストラルトラベルのセミナーでは、中学時代に頻りに身体から抜け出て部屋の天井からベットの眺めていたことについて質問をしてみましたら、魂は肉体に入ると窮屈に感じて肉体から出たがり、魂が抜けやすい体質の人がいると教えていただきました。

ダマヌールセミナーで目には見えない世界を系統立てて学ぶことができ、神様の世界から宇宙の仕組みまで幅広く学ぶことができます。(K.Y)

気づきの体験

2回目の過去生セミナーを受けた時のことです。私は中世インドの高級絨毯を売る若い商人で、絨毯の間に挟まれていた財宝が隠してある地図を見つけました。彼は直ぐさま、絨毯をすべて処分し、とり憑かれたように身支度をして、宝地図を手旅に出かけました。それから何年も何年も探せないまま晩年を迎え、旅の途中で死んでいったのでした。

セミナーを終え、私は自分の人生を振り返りました。大学を卒業した時、ある高いビジョンを持っていて、それを実現するためには何をしたら良いかを考えていました。ところが交通事故に遭い、退院したものの微熱が出た状態のまま、何年かすぐれない状態が続きました。

それがあって、その高い理想も結局何もせずに終

わってしまったという過去が甦ってきました。そのこととだぶらせて、過去生でも同じようなことをしてきたと悲痛になってしまいました。

それがある人とこの話をしたところ、私にこう言いました。「若者にとっては素晴らしい人生だったと思うよ。若者が自分で価値を認めたことに対して、全力を尽くして探し求めて、結局何も得られなかったとしても。大事なものは形あるものではなく、懸命に探し続けたというその生き方、その行為であり、とても価値のあることだったと思うよ…。その生き方は、ひとつのことに価値を見出し、そして専念する。そういう尊さを教えていると。」

そう言われた時、私は「あっ！ そうなんだ！」と本当に目が覚めた思いがしました。(C.Y)

ヒーラーだより

◇ ヒーラー便り

年齢60を過ぎ、身体の機能が昔のようではなくなっ
たと感じる今日この頃。ヒーラーとして、老いは悪い
ことばかりでないと感じます。もちろん経験則が増え
たおかげもありますが、目が見え辛くなって俊敏に
反応できなくなって、別の感覚がより開いていくの
です…。それは嗅覚だったり第六感だったり。昔は
ヒーラーの笑顔を見て安心してしまったり多弁さに
感心したり、それこそ見かけのフィルターに惑わさ
れることもありました。今は千里眼？ふた昔前です
たか『老人力』なる言葉が流行りましたが、まさに老
いをポジティブに捉えてみると面白さ満載です。そ
んなエネルギーは伝わるようで、こんな時代にも関
わらずヒーラーの方々は口々に「未来が楽しみにな
ってきた」とおっしゃいます。プラノセラピーのエネ
ルギーは、まさに誰もが生まれてから死に向かって
生きていく中、より自分らしくイキイキと生きるための
大きなサポートとなるものです。(Zibetto)

●プラノセラピーに関するお問合せ先

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233
jpjal@crux.ocn.ne.jp

◇ プラノセラピーを受けて

ダマヌールのヒーリング、プラノセラピーを受けて、
大いなるエネルギーを感じます。肉体はもちろん、
バランスを取り戻し、私が求める魂の進化を最速で
応援してもらっています。時折現れるネガティブな
感情を浄化して洗心してリセットしていただいで
いるように思います。疲れきって心が重い時にプラ
ノセラピーを受けると、心が軽くなって問題が問題
で無くなる実感があります。引き寄せも半端なく早く、
いつも、いつも、元気を与えてもらって感謝してい
ます。(M)

ダマヌールのヒーリング プラノセラピー

プラノセラピーはダマヌ
ールの自然医学の中で
主要な役割を担う安全で
パワフルなヒーリングです。

オーラ、肉体、魂の全てに良い影響を及ぼし、特に
バランスの崩れている部分に集中して流れ、全体の
バランスを取り戻します。スピリチュアルな成長がした
い、体も心も美しく健康でいたい、夢を実現させたい
方にプラノセラピーをお勧めします。

健康であることは自分に贈るギフトです。
健康維持、病気予防にプラノセラピーを！

プラノセラピーは、神戸センターとイピアルの他、各地
で受けられます。詳細は左記までお問い合わせください。

日本初開催

クオンタムタイムヒーリング ～進化に向けてあなたの変化を実現する～

時間、魂、生まれ変わ
りに関するダマヌール
の発見に基づく過去生
のリサーチ

ダマヌールよりアンティロペが来日。フェニーチェ、ジュゴンとともにセミナーを開催！

ダマヌールの人類の神殿の精神的なエネ
ルギーに繋がり、時間を超えて、別の時間のポ
イントの「あなた」に出会います。

ダマヌールならではの精神的なテクノロジー
「セルフイカ」を介して、時間の扉を開き、す
べての感覚を使った明晰な経験を可能にします。
セルフイカは、時間の世界に存在しうるすべ
てのタイムラインの中から、あなたに変革が起
こるために適したタイムラインを選び、今のあなた
の人生と結びつけます。

それは、あなた自身を癒し、より大きな潜在的
可能性に向かって歩み出すことにつながります。
時間とは何かを発見し、進化、生まれ変わり、そ
して魂についての理解を広げ、大きな進化への
可能性を手にしませんか。

- ① 2020年10月3日4日(土日)
- ② 2020年10月6日7日(火水)

同じ内容で2回開催。7頁もご覧ください。

講師 アンティロペ・ヴェルベナ
(Antilope Verbena)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌールの
スピリチュアルヒーラー。20年以上に
渡り、ダマヌールのスピリチュ
アルヒーラーの学校の運営指
導に関わる。セルフ学の研究に
よって実現したセルフイックなキ
ャピンを使ったヒーリングやセル
フイックなペンデュラムの専門
家であり、健康問題の解決に向
けた的確なアドバイスには定評
があります。また、時に関する
研究者で、タイムトラベルやス
ペーストラベルの実験を行って
いた時期は、自ら信じがたい体
験も持つ。



セミナー体験記

◇「アストラトラベル」を受講して

「アストラトラベル」初めてこの講座の名前を見た時、こんなことを教えてくれる講座があるんだとビックリしたことを覚えています。しかし、何度かダマヌールの講座に参加するうちに、ダマヌールの講座なら実践的なテクニックがきちんと学べるに違いないという確信に変わりました。

幽体離脱や臨死体験をした人の本を読んだりしたことはありましたが、実際アストラル体とはどのようなもので、アストラル次元とはどのようなものなのかということは全然知らなかったもので、講座で聴く内容はとても興味深いものでした。また、経験豊かなフェニーチェ先生のさまざまなアストラトラベルの体験を聴いて、まるで映画を見てみたい感じがしたと思いました。個人的には、アストラル体でグレートデン(犬)の身体に入ったという話がとても面白いものでした。

実習では、身体が微妙に振動し始めたかと思ったら激しく左右に揺れましたが、実習に入る前に、アストラトラベルをする時、身体が振動するというのは、よくある現象であるという説明を受けていたので、あまり恐怖は感じませんでした。そして、今まで見たこともないような幾何学的な図形をつぶしたような変な空間や、赤や黄色や黒の色の線などが見えました。そして、夢を見ているのかなと思うような体験もありました。自分が肉体から抜け出したという感覚がなかったので、それがアストラル次元の体験なのかどうかという確信が持てませんでした。しかし、講師のフェニーチェ先生に質問すると、それは典型的なアストラル次元での体験ですというお話で、色々解説して頂き、とても面白かったです。

アストラトラベルの技能を開花させるために一番大切なことは継続だというお話を聴いたので、これからも楽しんでアストラル次元での待ち合わせができることを夢見て、練習に励みたいと思います。

(Y.K)

◇「魂の構造」を受講して

ご縁あって、2月に地元鎌倉でダマヌールについての集まりに参加し、そこからご縁が加速して、初めてダマヌールのセミナーに参加することになりました。新型コロナウイルスの影響で初のオンライン開催となりましたが、前夜と当日朝に事前の接続テストも実施して下さる丁寧な運営にまず感謝がありました。もちろん同じ会場でエネルギーを共有しながらのセミナーの素晴らしさを体験したいという気持ちもありましたが、スタートするやいなや、フェニーチェさんとジュゴンゴさんの温かく情熱的な存在感により、十分に場とエネルギーの一体感を感じながら、オンラインセミナーに集中できました。

途中休憩とお昼休みを挟んだとは言え、その場での図解も交えながら、圧倒的な知恵を高速に受け取ることができた濃密なワンデーセミナーでした。

実は自分がこういう話が聞けるかもしれないと期待していた、宇宙の起源から人間の存在までの流れ、命の原理としての魂の由来、自分の意識がどこから来ているか？などについて「宇宙の構造」とも言えるようなダマヌールの深い知恵の一端を受け取る時間でした。形ある世界での体験を通して成長するという意図でこの宇宙があり、体験をして成長する器として魂が相乗りしている自分が、この体験の世界を生きているという、大きな1つの「構造」がストンと理解できたことで、世界認識と自己認識、他者への認識までが、気持ちいいくらいに塗り替えられました。特に、この日まで不思議なシンクロによって聞くことができた科学者の宇宙論や心理学者やプロセスワークのリーダーによる意識の話などが完全に符合し、全てが腹落ちしたことに、大いなる力からのギフトを感じました。

このセミナーを受けたその日から、自分の中に限界のない安心を伴った大きなスペースが生まれたような、全く新しい意識状態で世界を体験している気がしています。本当に受講してよかったです。

(M・M)

セミナー講師紹介



フェニーチェ・フェルチェ
(Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。スピリチュアル物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラトラベル

のスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。

★近年、フェニーチェは一年のうち80%は日本に滞在しており、今年1月より日本に滞在し、イタリアには入国していません。



もっと

ダマヌールのこと知りたい!

* 書籍に関するお問合せ : book@damanhur.jp

「ダマヌール未来への光」

ジュゴン・クスノキ著。発行|ピオ・マガジン

「タイムトラベルからみたアトランティス

～ダマヌール 魔法の科学～

フェニーチェ・フェルチェ、ジュゴン・クスノキ
三和 導代 共著 発行|ヒカルランド

来日セミナースケジュール 2020年7月以降

2020年7月ワンデイセミナー

★【健康とパーソナリティー】 on Zoom

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日時：7月4日(土) 10:00～18:00
会場：詳細はお問合せください。
参加費：20,000円
お問合せ・お申込み先：

ダマヌール日本Tokyoセミナー事務局まで
mail: kanto@damanhur.jp

2020年7月1泊2日セミナー

★【内面の調和を実現する パーソナリティーとのコンタクト】 ～あなたのパーソナリティーの木を発見しよう～ in 静岡 1泊2日セミナー

このセミナーは、以下の方が対象となります。

「パーソナリティーのコース」受講者
または
ワンデイ「魂の構造」と
ワンデイ「健康とパーソナリティー」の2コース受講者

*ワンデイ「魂の構造」を受講されていない方は、録画視聴による受講が可能です。(18,000円) 7/4のワンデイ「健康とパーソナリティー」と併せて受講していただけます。

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日時：7月18日(土) 10:00～
7月19日(日) 18:00(予定)

会場：ゆうらいふ御殿場
静岡県御殿場市(現地集合現地解散)
交 JR御殿場線「御殿場駅」下車
富士急バス 山中湖方面
水士野バス停下車徒歩3分

参加費：43,000円 *宿泊(個室)・食事代別途
*詳細が決まり次第、お知らせします。

2020年7月以降に開催予定のセミナー

現在、国内外で新型コロナウイルス感染拡大防止対策がとられています。ダマヌール日本でも一部対面ではなくズームによるオンラインセミナーに変えさせていただいております。今後のセミナーにつきましては、開催に向けて準備を進めていますが、国内外の状況を注視し、検討の上、開催の可否や開催方法などを判断いたします。詳細は、メールマガジン、ホームページ、フェイスブック等でご案内いたします。

メールマガジン毎週配信中! お申込みはHPから

HP: www.damanhur.jp
FB: <https://www.facebook.com/damanhur.jp>

2020年8月以降のセミナー

★【サイエンスフィクションと スピリチュアル物理学】 in 名古屋 2日間セミナー

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：8月1日(土)2日(日)
時間：両日とも 10:00～18:00
会場：ウインクあいち 1007号室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費：40,000円

ダマヌールの創立者フェルコが存命中、ダマヌールでたった一度しか行なわなかった稀有なセミナーです!

★【植物とのコンタクト】 in 京都 2日間セミナー

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：9月12日(土)13日(日)
時間：両日とも 10:00～18:00
会場：関西セミナーハウス(宿泊可能・料金別途)
交 叡山電鉄「修学院駅」下車徒歩15分
または
地下鉄烏丸線「北山駅」からタクシーで10分
参加費：40,000円

予告 日本初開催セミナー

★【クオラムタイムヒーリング】 in 名古屋・岐阜 2日間セミナー

*名古屋会場と岐阜会場で、同じ内容です。
いずれかにご参加ください。

講師：アンティロペ・ヴェルベナ
フェニーチェ・フェルチェ
ジュゴン・クスノキ
開催日：名古屋 10月3日(土)4日(日) 定員80名
岐阜 10月6日(火)7日(水) 定員20名
時間：両日とも 10:00～18:00
会場：名古屋 名古屋市中小企業振興会館
(吹上ホール)
交 地下鉄「吹上駅」より徒歩5分
岐阜 ミモザ道場(広瀬クリニック内)
交 JR「穂積駅」より徒歩8分
参加費：44,000円 (8/31までの事前振込 43,000円)

セミナー内容について4頁でご案内しています。
ぜひ併せてお読みください。

● お問合せ・お申込み先

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233
jppal@crux.ocn.ne.jp

ダマヌールのコミック「記憶のトランク」より (12)

ストーンヘンジにやってきました・・・

①

ここは重要な場所だ。この場所の深いエネルギーを感じるようにしなさい。

なんて運がいいんだ！ここはいつも人がいっぱいなのに今日は誰もいないぞ！

全員そろった？ エドアルドが見えないわ！どこに行ったの？

ちえっ！ZZZZ...

エド！ エドアルド！がんばれよーっ！

エド、なにか深いエネルギーを感じ取ったの？

もう何回まわったんだろう？

くすん...

へとへとだ...

シッ、このことをやっている時はしゃべらないで！

どうして僕たちはドルメンやメンピルの周りをこんなに歩いたのさ？

さあ... 僕たちはその場所のすべてのエネルギーで大きな光の柱を挿んでいたように思うな...

...あの雲を見て！ 私たちについて来たみたい。メンピルと同じ形だわ！

②

帰ってきたわね、感動したわみんな、すごい旅だった。

この旅はなんとすばらしい体験でしょう。ここで終わらないような気がするわ...あの雲...

そして実際に、ダマヌールにて。

今、私たちは仕事を仕上げる事ができます。ここ小さな意識の森に、まもなくストーンヘンジに集められたエネルギーが注ぎ込まれる。そうすることで私たちはそれらの記憶を鮮やかに保つていくだろう。

ゴロゴロ

エネルギーはいいけど、ロンドンの気候はあそこに残しておくこともできたな...

③

信じられないな！ 統治機構さえない！

こうして、たくさんの仕事や並外れたイベントをやりながら僕たちはダマヌールを作りました！ 現在、僕たちのすべての活動は統治機構によってコーディネートされており、通貨と憲法もあります！

はい、でもそれはこの段階のためだけに！ ダマヌールは変化に基づいており、確実に僕たちのシステムは時間とともに変わっていきます。

おもしろい... て、次の政治的段階はどのようになります？

なぜ？

そうですね、ダマヌールは笛のようなものです...

それは難しい質問です！

今は若くて、あらゆる生き物と同じようにまだ繊細です。共に生きることがどのような精神的、社会的成果を僕たちにもたらすかを見てください。

精神的成果に基づいた政治的システム?! 失礼ですが、まさにユートピアのようですね！

まあ、たぶんね、でも世界を変えたいと思うのであれば、やはり誰かがやってみないといけないんだ！ 僕は数多くの哲学を勉強してきて、今それを実践してみたいと思っています。

④

泥といばから本当にすばらしい村が生まれたのは間違いない！

親愛なる友人たちよ、この美しい日に、あなたがたが私と分かち合ったのは、ダマヌールというコミュニティの落成式だけではない...

...もっとたくさんだ。ダマヌールは夢であり、世界を変えることができる理想であり、同時に、そのなかで人々のハートを変える。

人類のための希望と光の大きなデザインの一部です。

これは光の都市の始まりにすぎない。さらに多くの人々が世界中からやって来るだろう。そして数年後には、この谷で...

トントントン

次号、いよいよ最終回です...